

令和3年度 環境活動スタート事業

1 実施校

只見町立只見小学校（3～6学年）

2 実施日

令和3年10月5日（火曜日）

3 内容

「地域の宝 只見川と私たちの生活 ～今日、一緒に考えたいこと」をテーマに、NPO法人いわき環境研究室顧問の橋本 孝一氏による講演会を行いました。只見川の水質や近隣の川の水質の現状と、地球温暖化と私たちの生活の関係について、実験を交えながら分かりやすく説明しました。



4 講演を聞いての感想

只見川の水は、とてもきれいな水だと思っていたけれど実際に水質検査をしてみると、少しにおいがあったり水中の有機物が多かったことにととてもおどろきました。

水のことについてあまりしりませんでした。この授業をとおして、水のかおりや、きたなさ、塩分のうどの調べかたなどがしれました。水にととてもきょうみをもちました。

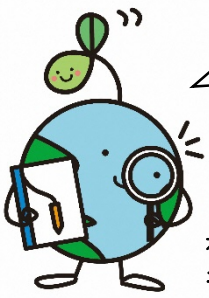
只見川がきれいなのがあたりまえだったから、他の川の水を検査してみると、只見川よりもきたないことがびっくりした。

私たちの学年は、授業などで水質検査をする機会がなかったので、とてもよい機会となりました。また、自分にもできることを探すきっかけともなり、ためになる話を聞けました。

川と人間との関係はあまりないと思っていたけどお話しを聞いて、関係は思ったよりあることがわかりました。

水質検査はやったことがあったけど、ほかの色々な水質検査をできてこんなのもあるんだ。とはじめて知ったのでよかったです。

川の水は、下流にいくほどきたなくなっていくことがよく分かった。きたない水は、川の生き物だけでなく、海の生き物にもえいきょうするので、川の水はなるべくきたなくせずに海に流出させた方がよいことがよく分かった。



福島県の環境保全の
キャラクター「エコたん」

講演を聞いて、自分にもできそうだったこと、やってみようと思ったことは何かな？また、それを実践してみてどう感じたかな？

- 今の川より、もっときれいな川にするために、ゴミをすてないこと

自分でゴミを捨てないだけでなく、捨ててあるゴミを拾うことができました。これからも、ポイ捨てをしないようにしたり、捨ててあるゴミを拾うようにします。



- 電気や水の節約

学校に行くときなどは、自分の部屋の電気を消すという取り組みをして、今までは全部消さないで少しだけ明るくしておいたから、直すまで少し時間がかかったけど直すことができました。



- 水をよごさない
- 水をむだ遣いしない

できるだけ、水をむだ遣いしないように、使う時間を短くしたり、水の量を減らしたり工夫することができた。



- 水や電気の節約をして地球温暖化を止めたい

水や電気の節約を家族だけではなく友達にも呼びかけてこれからも続ける。地球温暖化の改善をこれからも続ける。



- 外でゴミをすてないことや、なるべくゴミをひろうことをやってみる

只見のゴミをひろったらすててをくりかえして実せんしたら、ちょっと只見がきれいになったと思います。なのでこれからもゴミをすてずになるべくひろうようにしてみます。

